

「琵琶湖一周のんびりサイクリング」道中記録

先月7年ぶりの「琵琶湖一周サイクリング」を大満喫してきました。琵琶湖サイクリングの良いところを乗りながら考えていました。真っ先に頭に浮かんだのが「気持ちいい!」という感覚です。自転車を漕ぐと心地よい風が全身を通り抜けていきます。わかりやすく説明すると、車を走らせている時に窓を開けて全身で感じる風や、お風呂上がりの火照った体に扇風機の風があたる爽快感。その感じが自転車を漕いでいる間ずっと続きます。また琵琶湖は行く場所、見るものが多いのも魅力の一つ。雄大な琵琶湖、比良山系、伊吹山等の山々、湖畔沿いのサイクリングは最高。鳥の鳴き声を聞き、様々な木々や草花見ていると疲れも忘れる自転車の旅。これだからまた行きたくなるのかも、と私は思いました。



山旅人のサイクリング企画の5つのポイント。

- ①地元サイクリングガイド同行（自転車整備に長けたスタッフですので、パンクなどのトラブルの際にも安心）
- ②貸切バスがサイクリングに不要な荷物を預かり並走してくれます。疲れた時は乗ることも可能です。
- ③琵琶湖のコースはおもしろい見どころ満載。ルート以外に寄り道したり、穴場のお店でおやつを食べたり、景色のきれいな場所で写真を撮ったり。
- ④自転車に乗れる方ならスキル・体力・年齢は関係ありません。そしてダイエットにもなるそうです。
- ⑤達成感と爽快感が半端ないです。

先月ご参加いただいた皆様からのご意見で「2泊3日は忙しい」「やっぱり日本一の琵琶湖に行くにはもっと時間がほしい。」「もっと贅沢な時間がほしい」などお声をいただきました。次回は3泊4日で琵琶湖一周サイクリングを企画したいと思います。皆様是非一緒したいですね。 岡本哲也

四季旅人（観光部門） ご愛顧のお客様へお知らせ

令和元年9月末にて四季旅人（北摂エリア出発の観光部門）は運営を終了し、「㈱旅のふあくとりー」に事業移管させて頂く事となりました。㈱山旅人としましては、従来の国内外の「登山・ハイキング専門の旅行会社」として皆様に安心して楽しんで頂ける歩く旅を提供してまいります。引き続きご愛顧賜ります様、心よりお願い申し上げます。

四季旅人（観光部門）今後のスケジュールについて

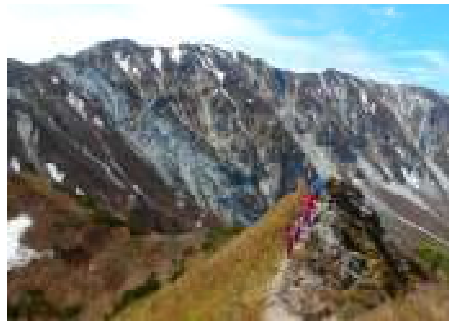
- ・9月末までは従来通り、ご予約・お問合せ等は㈱山旅人で承ります。
- ・10月1日以降、観光部門（旧 四季旅人）は「㈱旅のふあくとりー」（西宮市）が窓口となります。観光部門（旧 四季旅人）のパンフレット等も「㈱旅のふあくとりー」からお送りさせていただきます。不要な方は9月末までに㈱山旅人までお知らせ下さい。発送を止めさせていただきます。
- ・登山・ハイキングや海外の旅も並行してご愛顧頂いているお客様につきましては、引き続き㈱山旅人が運営する歩く旅・海外の旅のご案内（パンフレット）を㈱山旅人からお送りさせていただきます。
- ・四季旅人専任スタッフの徳永恵は6月末日を持ちまして㈱山旅人を退職、以後は同じ兵庫県を拠点とし、㈱山旅人や㈱旅のふあくとりーとも友好関係にある旅行会社「㈱三洋航空サービス」にて勤める事となりました。「㈱旅のふあくとりー」同様に引き続きご愛顧賜ります様、宜しくご愛顧申し上げます。

2016年より3年余り、四季旅人の旅へご愛顧賜りましたお客様へ心より御礼申し上げます。

株式会社 山旅人 代表取締役 堀 祐希

山旅人スタッフ 今月の小話

近江商人の心得として「買い手よし、売り手よし、世間よし」という言葉があります。私達も商売人なので、いつもこの事を心に刻み仕事しております。お客様はもちろん、山旅人チーム（社員やガイドさん達）、手配先の方々（旅行業では宿泊や交通機関等の仕入先を手配先と言います）をはじめ、地域社会・自然環境に至るまでを世間としてくくり、三方良しの考え方を基本に旅をつくります。皆が良いは必ず長続きします。それは皆がお互いにその良い状態を持続出来る様を守ろうとして下さるからでしょう。逆にどこか一つでもダメな場合、長続きはしません。山旅人にロングセラー企画が多いのは、山旅人チームがこの心得に基づいて企画を考えているからです。まだまだ修行中ではありますが、私達はこれからもすべての皆様のお役に立てる



旅を創り続けます。今後とも末永いお付き合いをよろしくお願いいたします。

堀祐希

今年的一大ツアー、「青蔵鉄道に乗ってチベット探訪！そしてネパール・カトマンズへ」今まさにツアー開始の前泊ホテルにてこの文章を書いています。高千穂ガイドのおかげで今まで山旅人では行ったことのなかった海外への数々の扉が開かれてきました。中国大姑娘山、アフリカキリマンジャロ、南米パタゴニア、ギアナ高地、北欧アイスランドにグリーンランド・・・そして今回、チベットのラサへ向け中国の西寧という地から世界一の高原列車に乗って世界一の展望を楽しむ旅が始まります。おかげさまでたくさんの方にご参加を頂き、サブスタッフとして私も同行させて頂く事となりました。高千穂ガイドが提供するお客様へのホスピタリティを学び、質の高い海外案内が出来るよう精進したいと思います。海外に行くなら山旅人がオススメよ、



と皆様に認めて頂けるように♪

津森豊

今日はまた私の鉄友から届いた新しい観光列車の運行情報です。5月に JR 西日本から発表された観光列車の名称は「うみやまむすび」。宝箱をイメージしたデザインになるそうで、運行開始日等の詳細は未定ようですが、城崎温泉を拠点にして竹田城址や天橋立などに運行予定だそうです。あと、人気の観光列車「SL北びわこ号」はこの春D51が牽引して運行されましたが9、10月の日曜にも運行が決まったそうです。D51が牽引する北びわこ号に乗るのもいいですが、走っている勇姿を見に行くツアーなんかもいいかもしれませんね♪またお客様の声があれば企画したいと思いますので列車旅好きの方はご期待ください(^^)

三木浩嗣



《食 二題》

・「福井から小芋が届いたのよ」と、ご本人のエッセイ本と共に頂いた。子供の頃の思い出や身の回りの出来事と併せて旬のものが紹介されたとても素敵な読み物。芋は蒸しただけでも美味よ、と聞いたので試しに一つ・・・驚くほどの甘さとほど良い“ねっとり”感で気付くとすべてお腹の中。『小芋』のページに作り方のあるスープは先送りとなった。・連れてきて貰わないと絶対通り過ぎてしまう、見た目は普通のお宅のようなお店。長年鮮魚卸で培った大将の目利きで、厳選された鮮魚が自慢の店の売りはやはり「造り」。屋根瓦のような大皿に7～8種類が乗ってきた。大トロは好みではないがここのは良い。生前母が好んでいた尾の身。美味しいと思える年代になってしまった。いつかこちらへもご案内致しましょう。

徳永恵



山旅人スタッフ 今月の小話

小林ガイドの千秋楽の下見に同行してきました。今年は浜名湖の周辺の景色の良い山が舞台です。下見ではたくさんの山を調査しましたが、どの山も楽しく手軽で景色が抜群でした。さすが日本の山を知り尽くす小林ガイドならではの山のチョイスだな、と改めて感心し勉強になりました。下の写真では確認しづらいですが、富士山が遠くにでっかく写っています。雲のように見えますが、肉眼ではくっきりはっきり見ることができるのです。今年のレベル2とレベル4の千秋楽、どちらも景色が最高の楽しい山ばかりです。時期が合えば雪化粧の南アルプスの一部も楽しめますよ！ぜひご期待ください♪

浮田健一



《ゴールデンウィーク 一人旅の思い出》

以前、小話でもご紹介した猫の島、香川県は佐柳島に行ってきました！人生初めての一人旅！少年に戻ったようにドキドキワクワクしながら出発し、大人な一人旅を終えた今では一皮むけたのではと思っています（笑）行ってみると噂通り本当に猫がたくさんいました。瀬戸内の塩飽諸島の中の一つの島で、スーパーはおろか自動販売機さえもない島に唯一あるゲストハウスに2連泊しました。若いご夫婦が切り盛りし、山小屋のような雰囲気の中で寝室は男女混合の共同スペース。お食事は現地の海の幸を中心とした創作料理！全く期待していなかっただけにあまりのおいしさに驚きました！かわいい猫に触れ、何も無い島にてお一人様を満喫。このまま島の一人旅にハマってしましそうです（笑）次はどここの島に行こうかな？

横田和則



六甲山系の中にある摩耶山天上寺では今年33年に1度の秘仏三尊御開帳が行われています。これは行かなければと摩耶山を登っていた時のこと。登り初めから暑さに負けていつも以上に体が動かない。何度も休憩をしている間にたくさんのランナーやハイカーに抜かされていきました。それでも息子と二人、やっと長い階段を登りきった時、既に一度頂上まで往復し終わったランナーさんがまたもや後ろから走ってきたのです。聞けば4往復めざしているとかでかなりのツワモノ。その方が「はい。これ。」と凍ったペットボトルのジュースを差入れてくれたのです。見ず知らずのへっぼご親子になんて優しいのだろうと感動しつつそのまま別れてしまい彼が誰かわからない。あまりに嬉しかったのでその日のFacebookに投稿したところ、彼との共通の知人が二人もいて誰だか判明。改めてお礼をいうことができました。仏様にも無事お参りできて、新緑の映える摩耶山にてとても気持ちのいい出会いに恵まれました。久保世里子



GWのお休み中、弊社の浮田が氷ノ山の下見に行くというので私と高1の息子も一緒に連れて行ってもらいました。出発時間が遅かったので、登山口に到着すると既に午前10時を回っていましたが、東尾根から雪の残る氷ノ山山頂へ。そこから尾根伝いに赤倉山～高丸山。ここまでで既に日ごろの運動不足を痛感していましたが、鉢伏山への登りで完全に体力が尽き、八チ北スキー場を下る頃には膝が笑って前に進まない！浮田に何度も待ってもらいながら、結局下山出来たのは周囲が暗くなった7時半頃。帰宅途中で遅い夕食を取りましたが、息子も食が進まずかなり疲れている様子。次の日、当然筋肉痛の私。息子に「足大丈夫か？」と聞くと、「もう大丈夫。何ともない！」との回答。とうとう子供に負ける日が来たか・・・嬉しいような寂しいような複雑な親父心を感じた休日でした。

近藤恒毅



●お客様の旅コラムを随時募集中

かわら版に掲載させて頂くお客様の旅コラムを募集しております。旅のエピソードをはじめ、山旅人のツアーで感じた事ならなんでも結構です。400文字以内で下記メールアドレス又はお手紙・FAXでご応募下さい。

※お写真の掲載も可能です。※編集の都合により文章を省略させて頂く場合もございますがご了承下さい。※採用は掲載をもって発表とさせていただきます。

●「お客様の声」をお聞かせ下さい

ホームページに「お客様の声」を掲載させて頂いております。山旅人にご参加頂いて楽しかった事や嬉しかった事を簡単な文章にまとめ、お写真と一緒にホームページの応募フォームかEメールでお送り下さい。掲載させて頂いた方には1000円の割引券を贈呈致します。

●ご希望の方へ「日本百名山登頂カード」と「九州百名山登頂カード」を差し上げます。

まずは百名山登頂アンケートで（添乗員にご請求下さい）これまで登った百名山についてお答え下さい。登頂された山にハンコを押したカードを後日、当社からご自宅へお送りします。

日本百名山を含むツアーへご参加の際お持ち下さい。添乗員が登頂した山にハンコを押します。

個人山行、他社ツアーでの登頂も自己申告をして頂ければハンコを押します。

※ハンコを押すのは当社ツアー参加中に限ります。（当社事務所を含むツアー以外の場所では押せませんのでご了承下さい）

※百座すべてを登頂された方には当社より素敵なプレゼントを進呈させていただきます。

※すでに百名山をすべて登頂されたという方も希望であればカードをお渡しします。（もちろんプレゼントも差し上げます！）

※その他、ご不明な点はお気軽に添乗員まで・・・

●山旅人ポイントカードはお名前をご記入の上、ツアーにご参加頂いた際、添乗員へお渡し下さい。

本日お渡ししたポイントカードはご参加頂いた際、添乗員がそのツアー日数分（例：日帰り1個、1泊2日2個）のハンコを押させていただきます。6個貯まると次回以降のツアーで1000円をキャッシュバックします。

※利用はご本人のみ、キャッシュバックは1ツアー1枚限りとなります。

但しツアー日数が7日以上は2枚利用可、13日以上は3枚利用可、19日以上は4枚利用可となります。（2018年3月より）

※夜行フェリーは往復で1個となります。（片夜行の場合はポイント加算無し）

※個人プラン、買取企画等のパンフレット未掲載ツアーはポイント、キャッシュバックの対象となりません。

●山旅人メール会員登録で本日ポイント2つ追加 登録専用アドレス touroku@yamatabito.com

携帯電話・パソコン どちらでもOK！メール会員に登録するだけでポイントカードのハンコを2つサービス！登録は下記の登録専用アドレスへメールを送るだけ。もし面倒なら登録は添乗員が代行します。（携帯電話持参の方）情報送信は月に数回、催行状況や新規募集ツアーの情報をお知らせします。こんな時にメールが届きます・・・「パンフレット未掲載の新企画募集を開始した時」「山旅人のツアー催行状況を更新した時」

「満席のツアーに空席が出た時」…等々

※必ず件名に「メール会員登録」本文に登録者の氏名を入力してから送信してください。

※年会費や入会金不要 解約はEメール・FAX・お電話でいつでも受け賜ります。

※お預かりしたアドレスは厳重に管理し、山旅人の旅行情報関係以外のメールは送信致しません。



●当社では添乗員スタッフの撮影したビデオ販売や写真の無料ダウンロードサービスがあります。

山旅人のツアーでは、スタッフがビデオ・写真の撮影をします。撮影したビデオ・写真をご希望の方は120分DVD1本1000円（写真はCD500円・プリント7枚500円）各送料込で販売致します。120分に収まれば何コースでも1000円です。いくつかのコースをためてから注文して頂いても結構ですし、気に入ったビデオ1コースだけを注文して頂いても結構です。ご注文・お支払いは添乗員まで。後日ご自宅へお送り致します。

さらにパソコンやスマートフォンで当社ブログページから添乗員の撮影した画像データを無料でダウンロードする事も出来ます。詳しくは添乗員までお問合せ下さい。

※例え5分のみビデオを1本で注文されても1000円となります。※すべてのコースでビデオ撮影サービスをご提供するとは限りません。悪天候時やトラブル発生時、危険箇所が多い行程等、当社スタッフの判断でことわりなくビデオ撮影を中断・又は中止する場合があります。その他、ビデオカメラの故障や機材不足の場合でも撮影は行いません。

●山旅人の募集スケジュール 春夏号(5月～9月)は1月発送 秋春号(10月～4月)は7月発送です。

1月発送 夏秋号…5月～9月出発の新ツアーと10月～11月出発の先行発表ツアーを掲載

7月発送 秋春号…10月～11月出発の追加設定ツアーと12月～翌年4月出発の新ツアーを掲載

次号のパンフレットは秋春号です。2019年7月発送予定

決定したコースを順次お知らせ致しますので、お気に入りの企画には先行予約をお入れ下さい。